

憧れのフォーミュラカーに乗れる
エキサイティングな体験



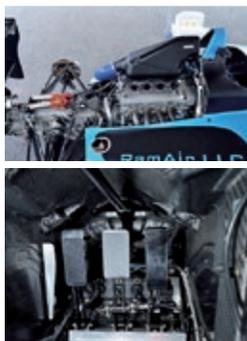
↑今回参加したエクスペリエンス・コースは、広大な駐車場でF4マシンの乗り方、走り方の基礎を学ぶことができる。乗車時間は約30分で、費用は8万8000円



私が
レーシングカーに
乗る日が
来るなんて……



↑エンジンにはトムズTZR42の2.0直4DOHCで、最高出力は160psを発生。ギヤは6速バドルシフトだが、発進時にクラッチを繋ぐ必要があるため3ペダル。ちなみにクラッチのミートポイントが非常に狭く、初めての人はほとんどの確率でエンストするという



↑走行終了後には、スキルに応じてブロンズ、シルバー、ゴールドの修了書が発行される。シルバー以上を取得できると、サーキット走行に必要なスキルを取得できる「アドバンスコース」へのステップアップが可能



私はブロンズだから
まだ修行が
足りないわね(笑)



現役ドライバーから
的確な指導が受けられる

←スーパーフォーミュラ・ライツに参戦する古谷悠河選手から、ブレーキを踏むタイミングやハンドルを切るポイントなどのアドバイスを受ける

ら参戦している古谷悠河選手が、走りを見ながら無線でアドバイスしてくれます。

ました。そこで、参加資格は運転免許証の取得のみ。走行に必要なヘルメットやレーシングスーツなどがなくても、手ぶらで参加できて、費用を明示して敷居を低くすることで、初心者でも安心して楽しめる、大人向けのコンテンツを作りましたとのこと。

コースは、富士スピードウェイC2駐車場。1周は約700mでパイロンが並べられ、4つのコーナーが設けられています。私は私

服で、ドライビングシューズとヘルメット、グローブを持参して参加しました。受講したのはエクスペリエンス・コース。初心者〜中級者が体験するプログラムで、受講後に渡される修了証がシルバー以上だとアドバンスコースへのステップアップが可能です。

レース事業本部の館香里さんによると「現在、月1回ペースで年間10回ほど開催しています。リピーターが多く、最近では海外からのお客様や女性の参加者も増えていきますし、貸し切りイベントが開催されることも多いです」とのこと。確かにタイム計測されたら盛り上がりそうですね！



vol.43

新発見 楽しいビークル探訪

YYの 吉田由美 乗りもの万歳!

乗りものの楽しさを体感するために吉田由美が日本全国を駆け巡る！単なる移動ではない、乗りものの新しい発見や魅力をレポートしていきます！

フォーミュラカーの魅力を気軽に味わえるプログラムまさかまさか、フォーミュラカーに乗る日が来るなんて！私にとって、フォーミュラカーは、見るもので、乗るものではないと思っていたせいか、自分で操ることは考えたこともなかった。フォーミュラカーの最高峰はむしろんF1。そこは私にとっての聖地。恐れ多くて……という感じなのかも。というわけで今回、試乗する機会をいただき、感激です♡



今月の乗りもの
童夢F110

▶レーシングコンストラクターの童夢が手がけた、FIA F4マシン。同マシンはFIA(国際自動車連盟)の認定を受けた、フォーミュラカーレースの入門カテゴリーだ



シャルチューナーであり国内トップクラスのレーシングチーム「トムス」が行っている、「トムスフォーミュラカレッジ」。若者のレーシングドライバーの育成はもちろん、「レーシングドライバーになりたい」「サーキットをもっと速く走りたい」「一度体験してみたい」という願いを叶えるものです。トムスの谷本勲社長いわく、「たまたま別の業界の経営者と話をしていたとき、「サーキットは身近ではないけれど、機会があればフォーミュラカーに乗ってみたい」といった声が多いことを知り

今月のYY乗車体験

地面が近っ！そしてシートは硬っ！ペダルの間隔が狭いので、スニーカーよりレーシングシューズがおすすめ。シートに足を一杯伸ばして座る感じなので、女性や腕力に自信がない人は少しシートを立て気味にして重いハンドルを回します。スタートは難しい。ちなみに私がもらったのはブロンズ。もう少しアクセル踏んでおけばよかった〜！(笑)

